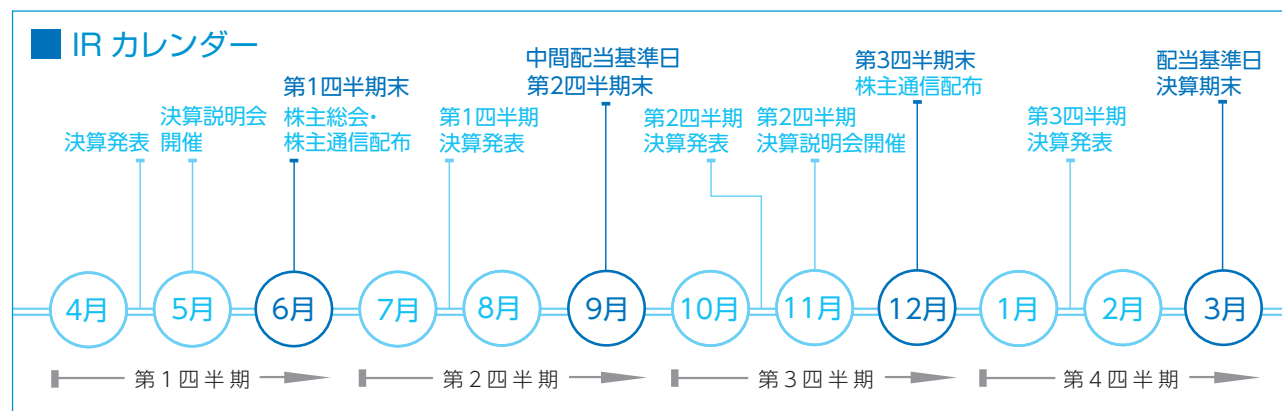


## 当社ホームページのご紹介

当社では、IR専用のホームページを設けて、決算情報等のIR関連の情報をタイムリーに配信しております。また、株主・投資家の皆さま専用のお問い合わせフォームもございますので、お気軽にご利用ください。

IR専用のホームページのアドレスはこちらです。

<http://www.nicho.co.jp/corporate/ir/>



平成 28 年 3 月期

## 株 主 通 信

平成 27 年 4 月 1 日 ▶ 平成 28 年 3 月 31 日



 日本調剤株式会社

〒100-6737 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウノースタワー37階  
TEL.03-6810-0800 (代表) FAX.03-5288-8688

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



 日本調剤株式会社

証券コード：3341



— 広報キャンペーンを展開中 —

日本調剤の考える「かかりつけ薬局」とは、皆さまの長い人生に寄り添い支えていくこと。

支えが必要な「とき」は一人ひとり違うけれど、

私たちはいつでも頼ってもらえる存在でありたいと思っています。

薬の専門家だからこそ「できること」、「支えられること」がたくさんあると信じています。

日本調剤はジェネリック医薬品や在宅医療への取り組みを推進し、

日本の医療を支える「かかりつけ薬局」として歩み続けます。

## 株主の皆さまへ



平成28年4月14日より断続して発生した熊本県および大分県を震源とした地震により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げると共に、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。

株主の皆さまには、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社第36期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)における営業概況と今後の戦略につきましてご報告申し上げます。

当期は診療報酬改定のない年度にあたり、前年度、積極的に進めてまいりましたジェネリック医薬品の使用促進や在宅医療の推進等の結果、2期連続して最高益を更新することができました。

平成28年4月から適用が開始されました診療報酬改定では、昨年10月に厚生労働省から示された、「患者のための薬局ビジョン」の実現に向け、「かかりつけ薬局」が果たすべき役割・評価が具体的に提示されました。当社では先行して調剤薬局の機能強化を進めると共に、「かかりつけ薬局」への取り組みを続けてまいりました。今後も皆さまの「かかりつけ薬局」となれるよう努力を続けてまいります。

なお末筆になりましたが、当社が営業しております調剤薬局(熊本県内5店舗、大分県内3店舗)に関して、先の熊本県および大分県を震源とした地震による大きな影響はなく、また人的被害もなく、通常通りに営業を行っていることをご報告させていただきます。引き続き当社に対するご理解・ご支援の程、よろしく願い申し上げます。

代表取締役社長 三津原 博

# 日本調剤グループの事業サービス体制

**調剤薬局事業**

門前型／面対応型／  
メディカルセンターなど  
多様な形態で  
全都道府県に出店

**調剤薬局店舗数**  
(平成28年3月末現在)

**527** 店舗

**情報提供・  
コンサルティング  
事業**

保有する膨大なデータを  
国民生活の向上に資する  
価値あるものへ

**処方せん枚数**  
(平成28年3月期)

約 **1,230** 万枚

**医薬品製造  
販売事業**

国内トップレベルの  
ジェネリックメーカーへ

**販売品目数**  
(平成28年3月末現在)

**574** 品目

**医療従事者派遣・  
紹介事業**

医療従事者  
総合人材サービス事業  
を全国展開

**Webエントリー数**  
(平成28年3月期)

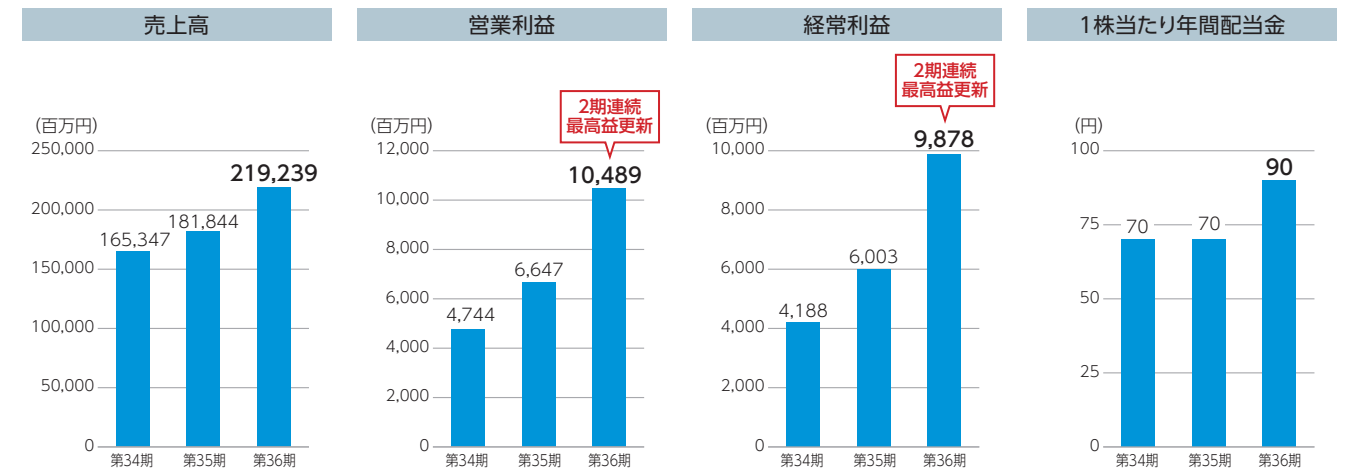
約 **7,700** 人

※ 物販専門の1店舗を含めております。

# 営業概況

## 業績のポイント

- 全事業セグメントで売上が二桁成長し、連結売上高は初の2,000億円台へ。調剤薬局事業での大型出店や大型新薬の処方応需拡大、ジェネリック医薬品製造販売の順調な増加も増収に貢献。
- ジェネリック医薬品の数量シェアの政府目標80%を目指し使用促進を強化。これによりグループ内の医薬品製造販売事業の売上増に寄与。
- 医薬品製造販売事業と医療従事者派遣・紹介事業を合算した営業利益構成比は、約3割までに拡大。これら営業利益の高い2事業が進展することで事業の多層化が進み、利益率改善に寄与。今後も事業の多層化を進め、売上進展と安定した収益確保を図る。
- セグメント利益も全事業で二桁成長。調剤薬局事業ではジェネリック医薬品の使用促進・在宅医療の強化等による調剤報酬の増加、医薬品製造販売事業では自社製造割合の増加、医療従事者派遣・紹介事業では求人数増強や登録者数確保などが奏功。これらの結果、営業利益は初めて100億円の大台を突破し、営業利益、経常利益ともに2期連続で最高益を更新。
- 平成27年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を実施。中間配当40円、期末配当50円(分割後は25円)となり、年間配当金額は前期比20円増配(分割換算前)。





大きな変化を成長の好機に変えて

1

## 【調剤薬局事業】

# 日本の「かかりつけ薬局」宣言



## 知って役立つ「かかりつけ薬局」

「かかりつけ薬局」って？

身近で相談できる“いつもの薬局”を持つことです。

一人の患者さまが複数の医療機関に通う場合、それぞれ違う薬局でお薬を受け取っていませんか？ 自分を分かってくれている薬剤師がいる“マイ薬局”を一つに決めることで、薬や健康のことで疑問や困ったことがあった時、体質や病歴などを理解してくれた上でアドバイスを受けることができます。



「かかりつけ薬局」を決めるメリットは何ですか？

服用しているお薬について一緒に考える、“お薬のパートナー”ができます。

かかりつけ薬局を持つということは、「自分のことをよく知る、お薬のパートナーができる」ということ。過去に処方されたお薬や普段の体調のことを理解しているお薬のプロがサポートすることで、お薬や健康に関する不安・悩みに対し、的確で信頼性のあるアドバイスを受けられます。



たとえばどんなこと？

- ◆ 薬の効果について継続した確認
- ◆ 副作用の兆候が出ていないかチェック
- ◆ 複数の病院から重複したお薬が出ていないかチェック
- ◆ 薬の形状や味などの飲みやすさや、生活に合わせた服用のタイミングなどの調整 など

どんな時に「かかりつけ薬局」で相談したら良いですか？

お薬や健康のことでちょっとでも気になることがあれば、いつでもご相談ください。

「薬を変えたら、効果について不安になった」「食品のアレルギーが薬には関係するのかわからない」といった、お薬と体調に密接に関係することはもちろん、「子どもが薬を飲んでくれない」「飲み忘れた薬が自宅にたくさん残っている」など、服用に関するちょっとしたお悩みでもお気軽にご相談ください。



ほかにはどんなこと？

- ◆ 病院で薬の成分について聞きそびれた
- ◆ 今までの薬が最近飲みみづらくなった
- ◆ 健康食品やサプリメントと薬の飲み合わせについて知りたい など

「かかりつけ薬剤師」ってなに？

患者さまの健康をしっかりとサポートする薬剤師のことです。

他の医療機関や薬局で受け取った薬などの情報や市販薬や健康食品などを把握して、総合的に患者さまの健康管理をサポートする新しい制度です。患者さまからご指名いただくことにより、毎回、同じ薬剤師が「かかりつけ薬剤師」として担当することになります。



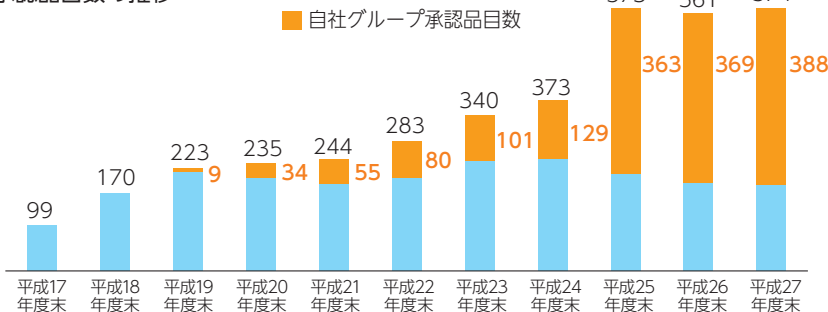
## 【医薬品製造販売事業】

# 迅速な製品開発 × さらなる最大生産能力の増強

### 機を逃さない製品開発

平成28年3月期は大型先発品の特許切れが続く年となり、機を逃すことなくジェネリック医薬品を発売してまいりました。また自社の製品がなく使用する頻度の高いジェネリック医薬品につきましても優先順位をつけて研究開発を行い、販売品目を増やすことで幅広い需要に応えると同時に安定供給を図ってまいりました。これらの取り組みを通じ平成27年12月に5成分9品目を発売、また重複品目の整理もあり平成28年3月末での取り扱い品目数は574品目となりました。

承認品目数の推移



### 特許満了予定の先発品

今後2年間も同様に大型先発品の特許切れが続くことを捉え、機を逃すことなく製品開発に取り組み、ジェネリック医薬品を発売してまいります。また自社製品の取り扱いがない医薬品に関しましても製品開発を継続し、順次発売を行ってまいります。

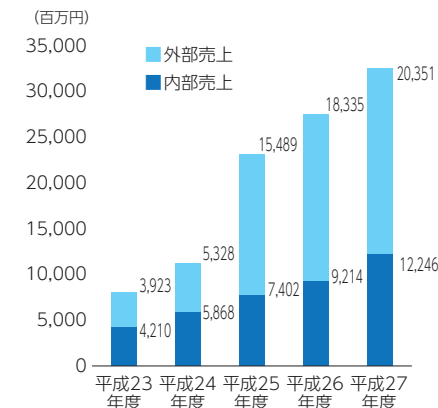
今後2年間において特許満了予定の主な先発品

	平成28年度	平成29年度
特許満了予定の主な先発品 (一般名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オランザピン</li> <li>● ポセタン</li> <li>● 水和物錠</li> <li>● プラミベキソール</li> <li>● 塩酸塩水和物</li> <li>● その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ロスバスタチン</li> <li>● カルシウム</li> <li>● モンテルカスト</li> <li>● ナトリウム</li> <li>● オルメサルタン</li> <li>● メドキシミル</li> <li>● その他</li> </ul>

### 外部売上の拡大

日本調剤でのジェネリック医薬品の使用が進み、グループ内部売上が堅調に伸びました。また政府方針によるジェネリック医薬品の使用促進策が強力に推し進められる中、従来以上にグループ内連携強化、並びに卸企業との連携を強化した結果、グループ外薬局や病院・診療所などへの販売も順調に伸びました。今後も拡大余地が大きい外部への販売の強化に努め、売上を拡大させていく計画です。

内部売上、外部売上の推移



### ジェネリック医薬品の需要増加に備えた最大生産能力の増強

平成27年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2015」(骨太の方針)では、ジェネリック医薬品の数量シェア目標が80%以上と明記され、また平成28年4月の診療報酬改定では、より鮮明にジェネリック医薬品への転換を求める政府方針が打ち出されました。このようにさらなるジェネリック医薬品使用への促進策が示されたことにより、薬局を始め病院・診療所などの医療機関では大幅な需要拡大が見込まれます。当社グループではこの需要の拡大と医薬品の安定供給に応えるべく、つくば第二工場の建設に着手いたしました。同時に既存設備の増強を段階的に行い、最大生産能力の増強を推し進めてまいります。



## メディカルリソースが「優良派遣事業者」に認定

～派遣社員と派遣先の双方に安心できるサービスを提供し、Face to Faceのサポートを徹底～



優良派遣事業者

当社子会社の(株)メディカルリソースは本年3月31日、厚生労働省が進める優良派遣事業者認定制度にて「優良派遣事業者」としての認定を受けました。同制度は、派遣社員と派遣先の双方に安心できるサービスを提供できているかを審査し、一定の基準を満たした企業を「優良派遣事業者」として認定するものです。今後もサービスのさらなる品質向上を図り、医療業界の発展に向けて人材面からの寄与に努めてまいります。

## 女性活躍推進法に基づく行動計画を策定

～女性社員のキャリア形成を支援～

当社ではこの度、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(女性活躍推進法)に基づき、男女の区別なく、優秀な人材を育て、企業の生産性を高めていくことを目的に、行動計画を策定いたしました。計画期間は、平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間と定め、女性が職業生活において、その希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる環境を整理してまいります。



## 「お薬手帳+プラス」の会員数が8万人を突破！

～紙のお薬手帳と同様に利用可能になってさらに便利に～

▶「お薬手帳プラス」紹介ページ <https://portal.okusuriplus.com/>



QRコードを読み取って  
アプリをインストール

日本調剤 電子お薬手帳

お薬手帳+プラス

当社の電子お薬手帳「お薬手帳プラス」がご利用いただいている皆さまから好評を博し、会員登録数はすでに8万人を突破(本年5月末時点)。また国の医療制度の変更に伴い本年4月1日からは、電子お薬手帳(電子媒体)が紙の「お薬手帳」(紙媒体)と同様に取り扱われることとなりました。

当社では、患者さまの一元的かつ継続的な服薬管理に不可欠な「お薬手帳」の普及促進を行うため、紙のお薬手帳はもちろんのこと、スマートフォンの特長を生かした電子お薬手帳「お薬手帳プラス」についても、より多くの皆さまにご利用いただけるよう、積極的にお勧めしております。



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

単位：百万円

科 目	当期末 (平成28年3月31日)	前期末 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	84,838	60,096
現金及び預金	32,385	13,952
受取手形	197	321
売掛金	25,839	20,001
電子記録債権	774	1,091
商品及び製品	15,328	15,911
仕掛品	1,993	1,377
原材料及び貯蔵品	4,695	3,778
繰延税金資産	1,447	1,138
その他	2,187	2,534
貸倒引当金	△10	△10
固定資産	72,770	70,044
有形固定資産	51,997	48,819
建物及び構築物（純額）	21,537	18,648
機械装置及び運搬具（純額）	5,855	4,874
土地	17,188	17,043
リース資産（純額）	1,710	853
建設仮勘定	2,807	4,798
その他（純額）	2,898	2,601
無形固定資産	10,122	10,376
投資その他の資産	10,650	10,848
資産合計	157,609	130,141

単位：百万円

科 目	当期末 (平成28年3月31日)	前期末 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債	68,985	53,474
買掛金	41,989	31,306
電子記録債権	2,664	2,086
短期借入金	－	5,100
一年内償還予定の社債	7,000	－
一年内返済予定の長期借入金	5,963	6,069
リース債務	400	421
未払法人税等	2,745	1,625
賞与引当金	2,249	2,080
役員賞与引当金	138	98
売上割引当金	－	130
資産除去債務	7	9
その他	5,826	4,546
固定負債	56,151	59,031
社債	－	7,000
長期借入金	50,621	46,184
リース債務	1,337	1,648
長期割賦未払金	1,040	1,471
役員退職慰労引当金	957	886
退職給付に係る負債	1,157	917
資産除去債務	723	682
その他	312	240
負債合計	125,136	112,505
<b>純資産の部</b>		
株主資本	32,507	17,515
資本金	3,953	3,953
資本剰余金	10,926	4,754
利益剰余金	17,672	11,868
自己株式	△44	△3,059
その他の包括利益累計額	△34	119
その他有価証券評価差額金	196	333
退職給付に係る調整累計額	△231	△213
純資産合計	32,473	17,635
負債・純資産合計	157,609	130,141

## 連結損益計算書

単位：百万円

科 目	当期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	前期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
売上高	219,239	181,844
売上原価	180,171	149,915
売上総利益	39,068	31,929
販売費及び一般管理費	28,578	25,281
営業利益	10,489	6,647
営業外収益	740	693
営業外費用	1,351	1,337
経常利益	9,878	6,003
特別利益	22	5
特別損失	219	477
税金等調整前当期純利益	9,681	5,531
法人税、住民税及び事業税	3,720	2,705
法人税等調整額	△368	47
当期純利益	6,329	2,778
非支配株主に帰属する当期純利益	－	－
親会社株主に帰属する当期純利益	6,329	2,778

## 連結包括利益計算書

単位：百万円

科 目	当期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	前期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
当期純利益	6,329	2,778
その他の包括利益	△153	116
その他有価証券評価差額金	△136	95
退職給付に係る調整額	△17	20
包括利益	6,175	2,894
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,175	2,894

## 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

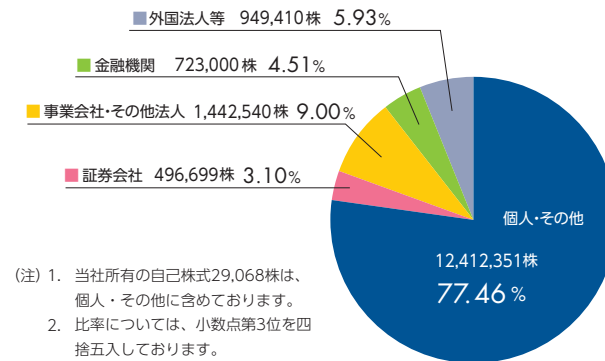
科 目	当期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	前期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,327	5,831
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,823	△8,437
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,031	1,422
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	18,535	△1,183
現金及び現金同等物の期首残高	13,844	15,027
現金及び現金同等物の期末残高	32,380	13,844

# 株式及び会社データ (平成28年3月31日現在)

## 株式状況

発行可能株式総数	44,192,000株
発行済株式の総数	16,024,000株
株主数	9,894名

## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

● 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
● 期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
● 中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
● 定時株主総会	毎年6月
● 株主名簿管理人 特別口座の管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
● 同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)
● 上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
● 公告の方法	○電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.nicho.co.jp/">http://www.nicho.co.jp/</a> ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
三津原博	4,680,000	29.25
三津原庸介	3,320,000	20.75
有限会社マックスプランニング	1,120,000	7.00
日本調剤 従業員持株会	430,600	2.69
三津原陽子	400,000	2.50
三津原恵子	400,000	2.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	207,400	1.29
MSCO CUSTOMER SECURITIES	177,300	1.10
CBNY OBERWEIS INTERNATIONAL OPPORTUNITIES FUND	153,800	0.96
大和証券株式会社	133,740	0.83

(注) 1. 出資比率は、自己株式29,068を控除して計算しております。  
2. 出資比率については、小数点3位以下を切り捨てております。

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

**お知らせ**  
 当社は、平成27年10月1日(木)を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。  
**● 株式分割の目的**  
 株式分割を行い投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性を高めて、投資家の皆さまに、より投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の拡大を図ることを目的としております。  
**● 分割の方法**  
 平成27年9月30日(水)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載された株主の所有する当社普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

## 会社概要

商号	日本調剤株式会社
設立	昭和55年3月
本社所在地	〒100-6737 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウノースタワー37階 03-6810-0800(代表)
資本金	39億5,302万円
連結売上高	2,192億円 (平成28年3月期)
従業員数	正社員2,689名 パート他677名 ※パート他は8時間換算に基づく 平均雇用人数であります。
事業形態	保険調剤薬局チェーンの経営

## 役員 (平成28年6月28日現在)

代表取締役社長	三津原 博	取締役	※ 木村 金吾
常務取締役	鎌田 良樹	取締役	※ 薄金孝太郎
常務取締役	三津原庸介	取締役	※ 長嶋 隆
常務取締役	深井 克彦		
常務取締役	笠井 直人		
取締役	宮田 徳昭		
取締役	鈴木 重夫		
取締役	小柳 利幸		
取締役	小城 和紀		
取締役	藤本 佳久		
取締役	金井 久兮		

(注) 1. 取締役の金井 久兮、薄金 孝太郎、長嶋 隆は社外取締役であります。  
2. ※は監査等委員でございます。  
3. 第36期定時株主総会での決議により、当社は監査等委員会設置会社に移行いたしました。

## 日本調剤ネットワーク

